

第90回 大沢地区まちづくり会議結果

日 時 令和8年9月15日(火) 19:00～19:50

場 所 大沢公民館大会議室

出席者 16名（欠席者5名）

傍聴者 1名

1 開 会（大貫副代表）

2 代表あいさつ（佐藤代表）

3 市からの情報提供

（1）旧相模原総合高等学校跡地の活用について（アセットマネジメント推進課）

アセットマネジメント推進課から「旧相模原総合高等学校跡地の活用」について説明があった。現在、給食センターの建設が進んでおり、11月に完成予定、12月に稼働予定である。今後については、衛生研究所の建設・移転を予定している。その他の部分については、検討中のため未確定であるが、児童福祉施設の設置を検討している他、校舎解体後に県から市に土地を移管してから10年間は公共利用の必要があり、暫定的な広場として活用する案が出されている。

県による校舎解体工事について、第1工区の事業者が決まったとの情報を得た。今後、まちづくり会議のほか、自治会長会議など、地域には詳細が決まりしだい順次説明し、情報提供していく予定であるとのこと。

【質問・意見等】

○児童福祉施設について、具体的にどのような施設であるのか。

→虐待やいじめ等により心に傷を負い、通学が困難な子どもや児童養護施設等での集団生活になじめない子どもを対象として、生活と心理的な治療、教育を一体的に行う施設を想定している。施設では、専門的な治療を受けながら学校教育も受け、状態が改善した後には家庭等への復帰や学校への復学等につなげることを目指している。

○児童福祉施設の利用者は市内の子どもが対象となるのか。

→基本的には市内の児童を優先となるが、施設の空き状況により他市からも受け入れる可能性がある。現状として、市内の児童を遠方の施設に預けるケースもあるが、遠隔地であると元の環境に戻った際に人間関係がリセットされ、同様の問題が再発することもあるため、なるべく近隣での支援を目指している。

4 議 題

(1) 令和8年度地域活性化事業交付金について

「大沢ユニバーサルディスコ実行委員会」から地域活性化事業交付金の申請があった。合原実行委員長からあいさつの後、事業概要について大沢地域包括支援センターの松下委員から説明があった。昨年度、大沢公民館で開催した「シルバーディスコ」が好評だったことをきっかけに、世代や立場、障害の有無にかかわらず、誰もが参加できるイベントとして「大沢ユニバーサルディスコ」を企画した。音楽やダンスを通じて、世代間交流、健康づくり、地域のつながりの強化を図ることを目的としており、地域で作成された「大島音頭」とのコラボレーションなども行い、大沢地域の魅力発信や地域活性化につなげたい。

【質問・意見等】

○スタッフは何人程度必要になるのか。

→ボランティアを中心に募集し、福祉関係団体や地域団体等にも協力を依頼する予定で、現時点では100人程度のスタッフが必要になる見込みである。

○開催予定日の3月17日は、小学校ではまだ給食があり、子どもの参加は難しい可能性がある。

→子どもたちの参加については今後の検討課題とする。

【結果】

事業内容や交付金額については、今後さらに調整を行った上で正式申請することとした。会議としては、本事業について申請を進める方向で了承した。

(2) 「第9期相模原市緑区区民会議」委員の推薦について

事務局から、第9期相模原市緑区区民会議委員の推薦について報告があった。市長から委員推薦の依頼があり、推薦期限等の関係から、これまでの経過を踏まえて佐藤代表を推薦したとの説明があった。今回の会議では、既に行った推薦について

報告がなされ、了承された。

(3) 地域課題について

地域課題について、委員へ提案・意見を募ったが、特段の意見はなかった。今後も引き続き地域課題について検討していくため、各団体において課題等があれば事務局へ共有することとなった。

5 その他

○令和8年度地区まちづくりを考える懇談会について、事務局から各地区の実施予定状況の情報提供があった。

○防災用品購入費補助制度について、事務局から情報提供があった。

○10月25日(日)開催される「大沢公民館まつり」について、酢谷委員から案内があった。

6 閉 会（白坂副代表）

次回会議は令和8年11月17日(火)19時から大沢公民館大会議室にて開催予定の旨が確認された。

以 上